



桂九雀の ふたかみ落語塾

第6期

10月スタート!

初めての方大歓迎!

- ◆対象：成人以上
- ◆期間：2024年10月～2025年3月
- ◆回数：月1回×6ヶ月（全6回）
- ◆日程：月曜日コース
 - ①10/21 ②11/11 ③12/16
 - ④1/13 ⑤2/17 ⑥3/17
- 木曜日コース
 - ①10/24 ②11/14 ③12/12
 - ④1/9 ⑤2/13 ⑥3/13
- ◆時間：月曜 / 木曜ともに
17:30～21:30（最大）
- ◆募集人数：月曜 / 木曜ともに：5～8名
（各曜日5名に満たない場合は実施しません）
- ◆場所：香芝市ふたかみ文化センター2F和室
- ◆内容：上記時間内、30分間の個人レッスン
*お申込み時にご都合のよい時間帯を申告して頂き、こちらで調整・決定させていただきますので、ご了承ください。
- ◆発表会：2025年3月下旬ごろ*希望者のみ
- ◆受講料：24,000円 [発表会参加費含む]
*別途台本資料代（1作1,000円）



© 佐藤浩

桂九雀プロフィール

1979年、桂枝雀に入門。
マイクロフォンを使う必要のない会場で生の声、生の三味線、生の鳴物による落語会の開催に力を入れている。2005年より落語的手法による芝居「嘶劇（はなしげき）」をスタートさせ継続的に公演。上方落語独特の演出「ハメモノ」を、和楽器以外（ハーモニカ、バイオリン、リュート、中国琵琶、マンドリン等）で演奏する新作落語も多数。吹奏楽団セントシンディアンサンブルと創作した吹奏楽落語「新出意本忠臣蔵」（作：小佐田定雄）は、日本各地で再演を重ねる代表演目となった。吹奏楽落語第2弾「芝浜」（作曲：清水大輔）も発表している。落語指導に定評があり、常時30人～40人のアマチュアの生徒がいる。



*お稽古の様子

受付開始日 9月8日（日）14:00～ 窓口にて受付開始